

## 社会体験企画

# ないきい公務員プロジェクト in 篠島 公務員講座先輩 体験記



## 一緒に公務員になろう！

今回の講座に参加するまで、篠島という島の存在を知りませんでした。しかし、班のメンバーとのフィールドワークや発表の準備を行っていく中で、篠島に関する知識や理解が深まっていくと感じました。これは、インターネットなどを利用して、篠島に関する情報を集めただけでは知ることができないことで、自分の目と耳で「体験」した大きな成果だと思えます。今回の企画全体を通じて、自分と同じように公務員を目指している人、公務員に関心がある人の考えやアイデアに触れることができ、とても刺激になりました。今後、地域の活性化を目指して解決策を考える際には、今回自分が学んだことや他の人達の意見を活かしていきたいと思えました。

これまでインターンやフィールドワークといったようなことをしたことが無く、実際に公務員がどのような仕事をしているのか、また、実際に島に行き課題解決の方法を考えることができるこのプロジェクトを通して公務員の仕事を体験してみたいと思い参加しました。人口減少問題は篠島だけの話ではなく日本全体に同じようなことがいえると思うので島で見た問題やそれに対する政策は、今後同じように考えられる場面が必ずあり、そこで今回の経験を活かした考え方をしていきたいです。

いろいろな人の意見を聞くことが自分の成長にもつながると感じた三日間でした。実際にフィールドワークを通して地域活性化に触れてみて、行政における難しさを実感しました。地域活性化といってもそう簡単にはいかないということが身をもって感じる事ができたので非常に良かったです。今後は今回の企画を活かして、多角的に物事を考え、伝えるということを意識して何事も行っていきたいと思えます。

自分が「どのような社会人になりたいのか、なぜ公務員を目指したいのか」を明確にできるきっかけになるのではないかと思います。ただ仕事体験をするために参加するのではなく、地域の人や職員の方々、他学生の皆さんとの交流を通して得た知識や価値観を自分成長に繋げられるようにしたいと思えました。今まで1度も訪れたことがない地域にてフィールドワークをする事は初めてで、初対面の学生の皆さんと共に実習することは不安もありましたが、チームで取り組むことができました。また、役場の方、島民の方に直接お話を伺うことが出来たことは、公務員という仕事を自分事として理解することに繋がりました。